尾張旭混声合唱団 広 報 M 5

1992- 8-29 (平成4年 8月29日)

∮ 1 練習日程

月 日	曜日	開始 時間	場所	備	考
			旭ヶ丘公民館	ym)	
9月5日	土	午後 7 時	旭ヶ山公氏館		
月/2日	土	午後 7 時	瀬戸市文化セツ-		
月 /3日	日	午前10時	旭红公民館	午後から瀬戸フェスティハッル	
月20日	日	午後 2 時	4		
月26日	土	午後 7 時	"		
10月4日	日	午後7時	b '	-	
月 10日	ユ	午後7時	(
月17日	土	午後 7 時	4		severity somewhat severit
月24日	ユ	午後 7 時	"		
11月1日	日	午後2時	4		
月7日	エ	午後 7 時	1		v <u></u>
月8日	日	尾張旭!	市民音楽	条	

- 身瀬戸合唱フェスティバル身
 - 。9月13日(日)午前中(10時集合)旭虹公民館127練習 12時より潤戸文化センターへ移動
 - 。衣装 〈男性〉 白半袖丸/ター、黒蝶ネクタイ 黒及が、紅系スツボン 黒系 靴

く女性> 日半袖ブラウス 黒、ロングスカート 黒系靴

- \$尾張旭市民音樂祭 □参加
 - 0//月8日(日)
 - ·場 所 展張旭市文化会館ホル

8月10日に行った『アク"アヨと金沢の子沢達による演奏会画と6時からの"焼肉パーデー、には多くの方やのご協力で、意味ある大変楽しい一日をおくることかいできました。アク"アヨ氏をはじめ金沢の人達か、濁池からなからか立ち気れなかったのは、団貨一人一人の暖かさに触れたからなと思います。地混声のハッションデーに軽杯!

二AGUAYO-INSTITUTを聴いて

メキシコ人と金沢の音楽教室の子供達、我々にとって縁遠い人達の発表会にもかかわらず、会場はほぼ満員の人でうまった。旭混声の一人一人が力を合わせた結果の素晴らしさである。彼等から非常に大きな喜びと、感謝が寄せられ、またアグアヨ氏の音楽の原点 "音楽は人々を結び合わせる"の証明ともなった。幼児から大人までが音楽という共通の場で対等に学習し合い、

「美しい音を自分で作る」

「お互いに聴き合い、響きをまとめる」

「リズムを合わせる」

と、音楽の根本のところを訓練しており、いつか大輪を咲かせるであろうし、趣味とはいえ 音楽を実践する者として考えさせられた発表会の一つであった。

文責: B · 松本

アンケートにお答え下さい。

別紙のアンケートに記入して次回練習日(25日)追に提出して下さい。

皆さんの意見を集約してフェステッパル後の団運営に役立てれいと思います。

照喜名一男『チェロとピアノトリオのタバ」 迫る

とき 10月5日(エ) P.M. 7:00 南演

ところ あさひのホール

演奏者 チェロ 照喜者一男 伴奏 石川 ひとみ

バオル 石田なをみ

ピアノ 添合名子

先生の練習にも熱がこもってきました。バックアップメンバーを募ります。感動のステージとするためにあなたの力を貸して下さい。

世話人